資料2

議題２　抜け道等に対する路面標示について（一宮市提出）

市名	回答	
	（１）効果的な路面標示やハンプや狭さく以外の安全対策	（２）今後の方針や検討課題
名古屋市	本市におきましても、抜け道等への安全対策は重要な課題と考えております。 生活道路で地域からの要望に対し、錯視を用いた路面標示の実績はあるものの効果については未調査です。また、一定の人身事故件数がある箇所については、交差点に赤色のカラー化を実施をしており、約７割の事故件数減少を確認しております。	一定の人身事故件数がある箇所については、引続き交差点のカラー化を実施するとともに、他県市の事例を参考に対策を検討してまいります。
豊橋市	本市でも、貴市同様、ラバーポールによる狭さくや路面標示等による対策を行っておりますが、効果的な対策については現在模索中です。	現在行っているラバーポールによる狭さくや路面標示等による対策については、貴市同様一定の効果はあるものの、狭さくによる危険性への苦情等もあるため、対策に苦慮しております。本市もいい対策があればご教授頂きたい考えております。
岡崎市	信号のない交差点の安全対策として、非優先側に1.7㎜厚のカラー舗装を帯状に設置することで注意喚起を図っている。また、学校からの要望に基づいてグリーンラインを設置し、通学路であることを強調している。	地域の道路状況を勘案しながら、地元からの要望に基づいて安全対策を実施していく方針である。
一宮市	議題提出市	議題提出市
瀬戸市	当市も同様に路面標示を行うものの、特筆するものはありません。	グリーンベルト等カラー舗装では費用が高いため、他自治体等の事例を参考に設置箇所それぞれで効果的な路面標示等を検討して対応していきたいと考えております。
半田市	主に狭さくや路面標示といった対応を取っており、その他の安全対策は実施していない。	地元からの要望に応じて、要望箇所ごとに検討していく。
春日井市	交差点周辺のカラー舗装(赤枠、交差点マーク)、抜け道利用に対する看板の設置	路面標示による安全対策を優先。検討課題は今のところ特になし
豊川市	基本的にはありませんが、場所によっては「生活道路につき通り抜けご遠慮ください」等の看板を設置することがあります。	本市においても検討課題としています。
津島市	無	無
碧南市	特別な対応は実施していない	他市さんで効果のあった安全対策など有効なものがあれば当市でも採用を検討したい
刈谷市	中心線がない道路で歩行者の多い交差点などにエスコートマークを設置。交差点に赤色のカラー塗装を実施。	本市も同様の課題がある中で、効果的な方法を検討中である。
豊田市	効果的な路面標示やその他（ハンプや狭さく以外）の安全対策は特に行っておりません。	広報等における情報発信により、令和８年９月から生活道路における自動車の法定速度が３０キロメートル毎時に引き下げられたことを周知し、生活道路の抜け道利用を抑制していく。
安城市	該当無し	該当無し
西尾市	立て看板の設置（生活道路につき通り抜けご遠慮ください等）	現地にあった対策を検討していく
蒲郡市	本市において路面標示等以外の安全対策ついては行っておりません。	今後の方針について特にありません。
犬山市	効果的な路面標示やハンプや狭さく以外の安全対策は現状行っていない。	今後も学校及び地域住民より要望をいただいた箇所は、通学路の有無など、現地状況を踏まえて、路面標示等による安全対策を実施予定。 検討課題として、要望箇所で通学路となっており、通学路安全対策プログラムに含まれているカラー舗装の設置工事については、事業を計画的に行う上で交付金は市の財政負担を軽減するためには不可欠であるため、まずは交付金の安定的な配分を求め、さらには実質的な補助率の低下を是正し満額の交付を求めていく必要がある。 カラー舗装設置直後の効果はあるものの、時間経過とともに、日々の利用者には形骸化していくこと。また、経年劣化により薄くなったカラー舗装の再設置に対し、交付金が付かないため、交付金の交付を求めていく必要がある。
常滑市	特になし	特になし
江南市	特にありません。	生活道路を抜け道として利用する車両に対して、立て看板やカラー舗装による注意喚起により対応しておりますが、効果自体が薄いことから、効果的な方法が検討課題となっております。
小牧市	路面標示やハンプ以外の対策はできておりません。	生活道路における自動車の法定速度が引き下げられることから、警察とも連携し、対応について、検討していきたいと考えております。
稲沢市	当市においても、路面標示等による対策に限界を感じております。所轄警察署との協議し、時間規制での進入禁止などをお願いしていきたい。	時間規制による進入禁止などは、周辺住民の方々の理解が必要です。 地元での機運に左右されることが多く、実施への確実性が乏しい。
新城市	なし	予定なし
東海市	効果的な路面標示やハンプ、狭さく以外の安全対策については、実施しているものはありません。	今後、安価で効果的なものがあれば取り入れたい。

議題２　抜け道等に対する路面標示について（一宮市提出）

市名	回答	
	（１）効果的な路面標示やハンプや狭さく以外の安全対策	（２）今後の方針や検討課題
大　府　市	本市でも、ハンプや狭さく以外の対策として、交差点のカラー化や文字入りラバーポールなどを設置していますが、ハンプや狭さくと比べると速度抑制効果は限定的と考えています。	本市でも住宅密集地ではハンプなどの設置が困難なため、ハード対策と交通安全啓発などのソフト対策を組み合わせて取り組んでいきます。
知　多　市	区画線の引き直し及び車線分標標を設置し、車道幅員を減少させ、速度抑制対策を実施している。	路面標示やハンプや狭さく以外の安全施設の設置予定はありません。速度抑制対策については、所轄の警察署と協議し、引き続き路面標示、車道幅員の減少にて対応する予定です。
知　立　市	対策事例はありません。	本市も路面標示だけでは効果が得られにくいと感じています。当面は、まだ本市では実施したことのない狭さく等の物理的な対策を検討していきたいと考えています。
尾 張 旭 市	・イメージ狭さく 路肩のカラー化を行い、視覚的に狭さくの効果を得ることができる。また、物理的デバイスではないため、民家の出入口等に関係なく連続的に設置することができ、同時に歩行者空間の確保にもつながる。 ・道路車線の再分配 車道の幅員を狭めることで、通過車両のスピード抑制を目的としている。また、同時に歩道の拡幅を行うため、歩行者空間を確保することができる。	暮らしのみち整備地区に指定した「庄中南地区」が令和8年度に整備が完了するため、プローブデータ等を基に効果検証を行い、今後の整備方針の検討を行う。
高　浜　市	通学路に関しては、時間帯通行制限を設けている道路がある。	住宅街では通行制限が不可能なため、対応を検討中である。
岩　倉　市	当市におきましては、新規の取り組み等はありません。	本市におきましても、県や警察と連携し、カラー塗装、ラバーポール、巻き看板を組み合わせ、ドライバーにできるだけ視覚的に目立つデザインなど新たな取り組みを検討しておりますが、現時点では研究段階にとどまっております。
豊　明　市	無	本市も抜け道対策には苦慮しています。有効な対策があればご教示ください。
日　進　市	ご質問の安全対策以外については、本市も対策が無く苦慮している。	抜け道の問題はスピード超過の車両であるが、９月道路交通法の改正による生活道路のスピード抑制に期待し、今後も警察と地元と協議し対策を検討していきます。スピード抑制の看板設置は、ETC２．０のプローブデータを活用し抜け道対策等を行っていく。抜け道利用による交通上の課題については、特に速度超過車両への対策が重要であると認識しています。 令和８年９月に施行される生活道路における速度抑制に関する道路交通法改正の効果にも期待しつつ、今後も警察や地域の皆様と連携・協議を行い、必要な安全対策を検討してまいります。 また、速度抑制を促す注意喚起看板の設置については、ETC2.0プローブデータなどの客観的な交通データを活用し、抜け道利用や走行速度の実態を把握した上で、必要性を検討してまいります。
田　原　市	なし	効果的な対策について悩んでいるところなので。ご教示いただきたいです。
愛　西　市	これ以外の安全対策はしていません。	市内の道路状況の変化に応じて検討する。
清　須　市	立て看板（生活道路につき通り抜けご遠慮ください）の設置	自動車の速度を下げさせるために道路管理者が行うことが出来る対策について、ハンプ等の物理的な手法は近隣住民の騒音被害につながるなどで実施することが難しいため、効果的な対策があまり無い。
北名古屋市	特になし	ハンプや狭さくでは同様の課題があり、今後の方針は特に決まっていない
弥　富　市	通学路に指定されている道路の路肩部や事故が多発する交差点部をカラー舗装の実施はしていますが、特別な路面表示は行っておりません。また、ハンプ等の設置は近隣住民から振動や騒音の苦情が入ることを勘案し設置は行っていません。地区からの要望があった場合「生活道路のため通り抜けはご遠慮ください」の看板設置や通学路の場合、教育委員会において「通学路」の標識の設置をしています。	本市においては抜け道に対する苦情は少ないため、今までと同様に看板設置で対応する。
み よ し 市	特に無し	ハンプ、路面標示等で対応する
あ　ま　市	当市においても幹線道路の抜け道問題については、苦情が寄せられており対応に苦慮しているが、現状は看板設置にて対応している。	ハンプや狭窄については質問要旨のとおり、振動や騒音等の新たな苦情となり得るため、採用に至っていない。今後も新たな技術や手法について「情報収集に努める。
長 久 手 市	特になし	特になし